

2016

「テクノロジー・人文・生活」

南風再起



2016南部科学工業園区年間報告書

STSP



目次

- 04 局長の挨拶
- 05 概要のご紹介

産業の発達 エネルギー シユな南科

- 07 産業の動向
- 11 団地の形成
- 12 逆転とイノベーション
- 14 研究開発と進歩

安心の暮らし・楽しく 働く ロハス南科

- 16 豊かな生活
- 20 親切なサービス
- 21 輝かしい実績
- 22 ホリスティック教育

文化と芸術

美しい南科

- 26 エココミュニティ
- 27 緑の保存
- 28 芸術の趣
- 30 現地との共生



世界に視点を定める
グローバルな南科

- 32 世界の窓
- 33 世界の企業を誘致



未来を見据えた
南科のビジョン

- 37 未来の展望



38 2016年の会社沿革





2016年、南科は8千億元を超える売上高の創出を達成しました。園區の企業パートナーの皆様、そして全社員の協力により、南科がこのような成績を達成できたことに心から感謝いたします。2017年、南科は行政院の産業革新政策に足並みを揃え、また、地域の産業の特色と融合し、「グリーンエネルギーテクノロジー産業」の発展、「精密機械産業」のレベルアップ、「医療機器産業」の革新、産学の聯盟を設立して南台湾の「航空産業」を強化するといった点に力を注ぐことで、南台湾のテクノロジー産業の新たな局面を切り開きます。

その他、

私たちの「スタートアップ」は、科技部の「スタートアップ奨励計画」に足並みをそろえるという基礎の下、すでに豊富な成果を積み重ねています。今後はクリエイティブチームの育成・拡大を継続的にサポートし、Maker Spaceを充実させることでMakerのアイデアを刺激します。また、Q&Aプラットフォームの普及促進によって産業の革新をサポート。アジアとシリコンバレーを繋ぎ、台湾のスタートアップの良質な環境を創出します。

私たちの「産業団地」は、半導体、オプトエレクトロニクス産業においてすでに団地を形成し、グリーンエネルギー・低炭素産業の安定的な発展及び航空宇宙・ナビゲーション・精密機械産業などの基礎の下、今後は設備の現地化の推進、技術のローカライゼーションの実施により、団地の整備を強化し、競争力を高めます。

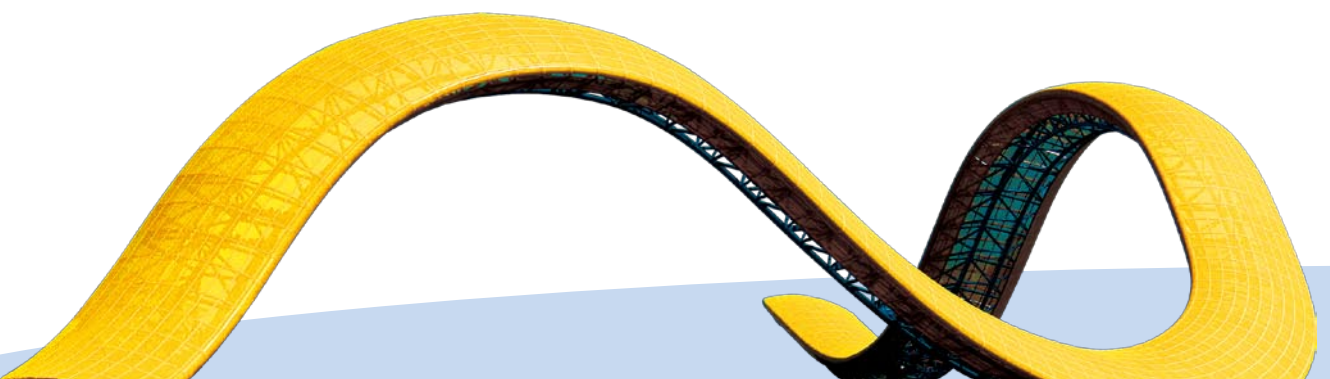
私たちの「緑の環境」は、台湾永續エネルギー研究基金会の「台湾のTop 50企業永續報告賞-金賞」、「社会共存賞」及び英国規格協会の「グリーン永續模範賞」といった評価を継続獲得し、永續的な園區を創造します。

管理局の職員全体が引き続き真摯な態度により、園區の企業パートナーの皆様 서비스에提供し、ともに更なる高みへ到達することを期待しています。

科技部南部科学工業園區管理局

局長

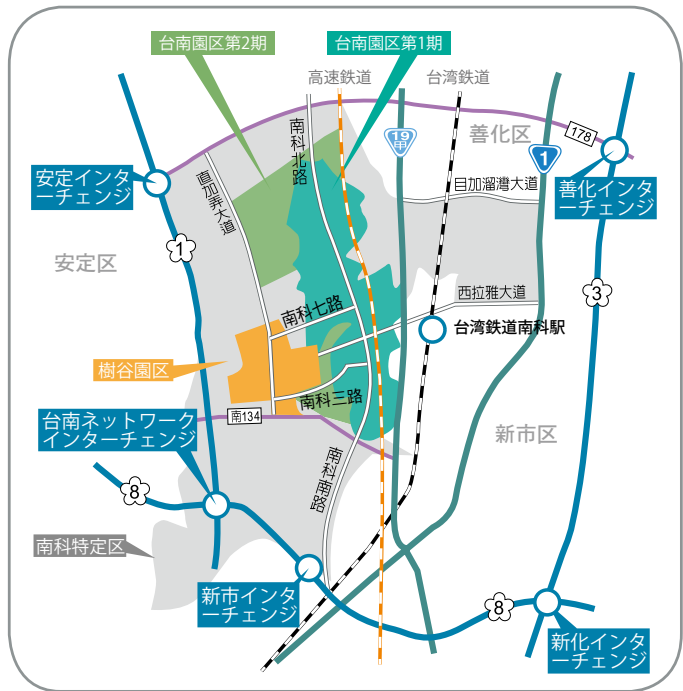
林威呈





南部科学工業園区(以下「南科」と省略)には台南園区と高雄園区が含まれ、行政院が1991年に「国家建設6年計画」において「科学工業園区新設」の構想を確立、1993年に「経済振興案」が通過し、「南部科学工業園区増設」を提出、1995年5月に南部科学工業園区設立計画(台南園区第1期基地)が認可され、南台湾はここからハイテクノロジー産業の発展に向けて大きな一歩を踏み出しました。また、2001年4月及び9月にはそれぞれ路竹園区(高雄園区)及び台南園区の第2期基地が認可されました。

台南園区は台南市新市、善化及び安定の3区間に位置し、面積は1,043ヘクタール、主要産業はオプトエレクトロニクス、IC、精密機械、バイオテクノロジー及びグリーンエネルギー等の産業です。外部接続交通は、国道1号または国道3号から国道8号新市インターチェンジ、省道台1線に接続し、外部接続道路を経て園区に到着します。公共交通機関では、台鉄沙崙支線から台鉄南科駅まで乗り、南科無料巡回バスに乗り換えて園区に行くことができ、交通網が整備されており、便利です。



■ 台南園区の交通マップ



■ 高雄園区の交通マップ

高雄園区は高雄市路竹、岡山及び永安の3区間に位置し、面積は約570ヘクタール、主要産業はオプロエレクトロニクス、精密機械及びバイオテクノロジー(医療機器)等です。交通面では、国道1号高科インターチェンジから外部接続道路を経由して園区に到着します。公共交通機関は、台鐵路竹駅及び岡山駅を利用し、さらに省道台1線を経て到着します。また、高雄メトロのシャトルバス紅69Bに乗って園区に行くこともできます。今後は高雄メトロが路竹まで延長する予定で、交通が非常に便利になります。園区から小港国際空港までは約35 km、高雄港までは約40kmで、このように貴重な地理的位置にあり、世界の運輸において極めて有利な条件を有しています。

産業の発達

エネルギーッシュな南科

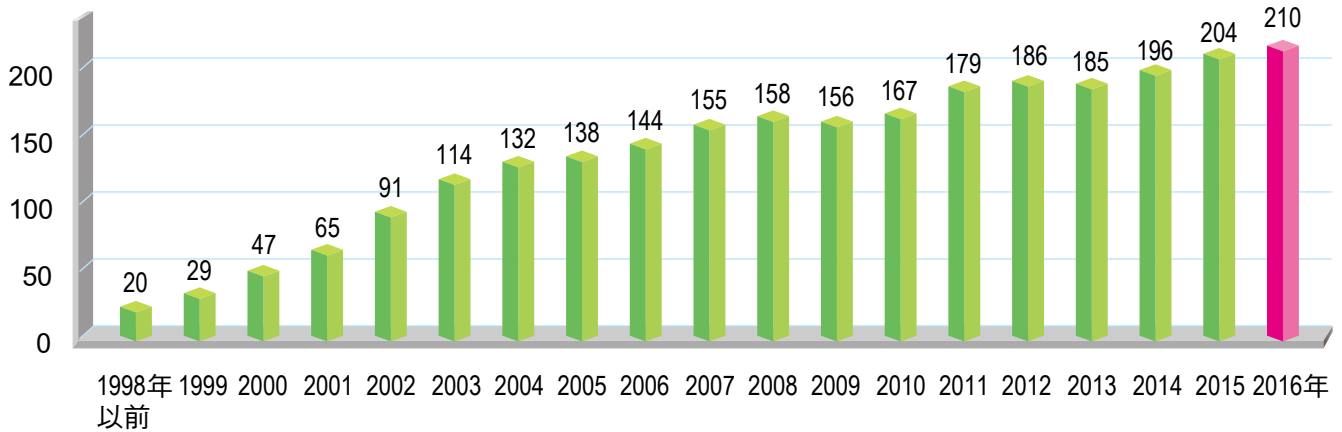




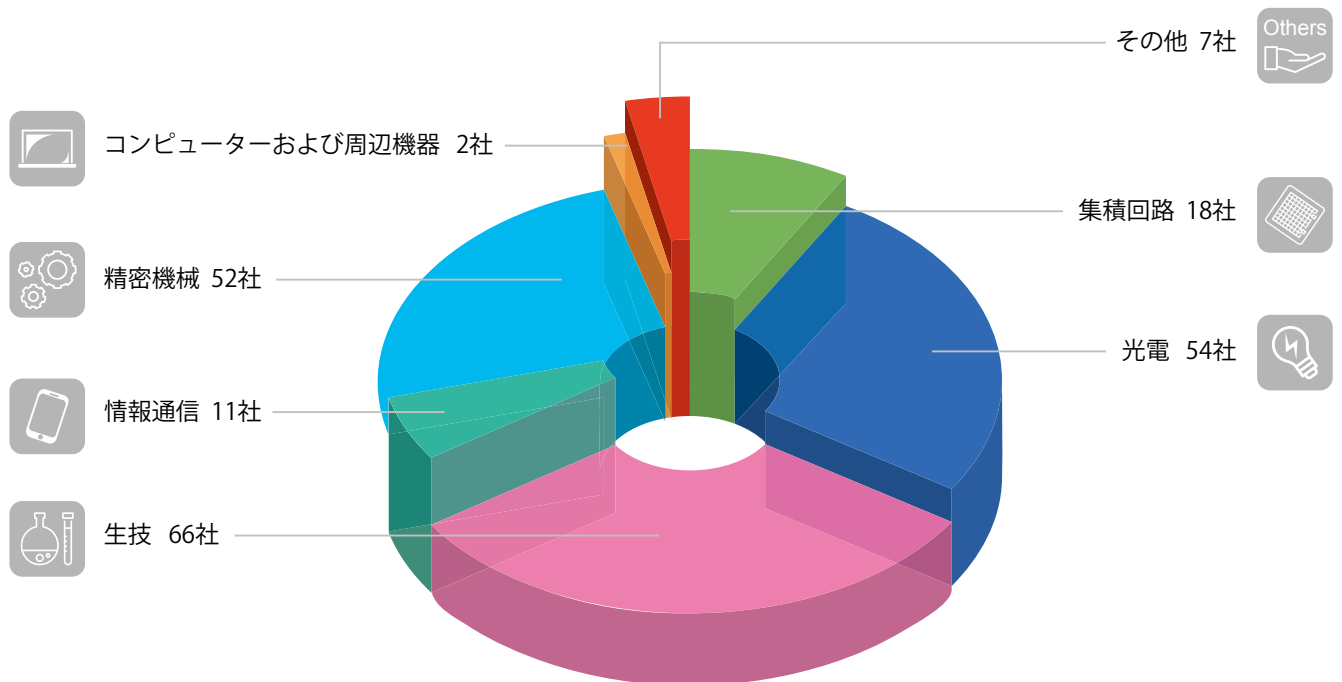
良質な環境 盛んな投資

南科は良質な環境にあり、近年、国内外の企業が続々と進出しています。2016年に21社の企業(4社のスタートアップを含む)を誘致し、約58.01億円を投資、7つの工場を建設し、2016年までの有効許可企業は累計210社に達していることから、南科の投資誘致力が引き続き重要であることは明らかです。

単位：社



例年の累計有効許可企業数

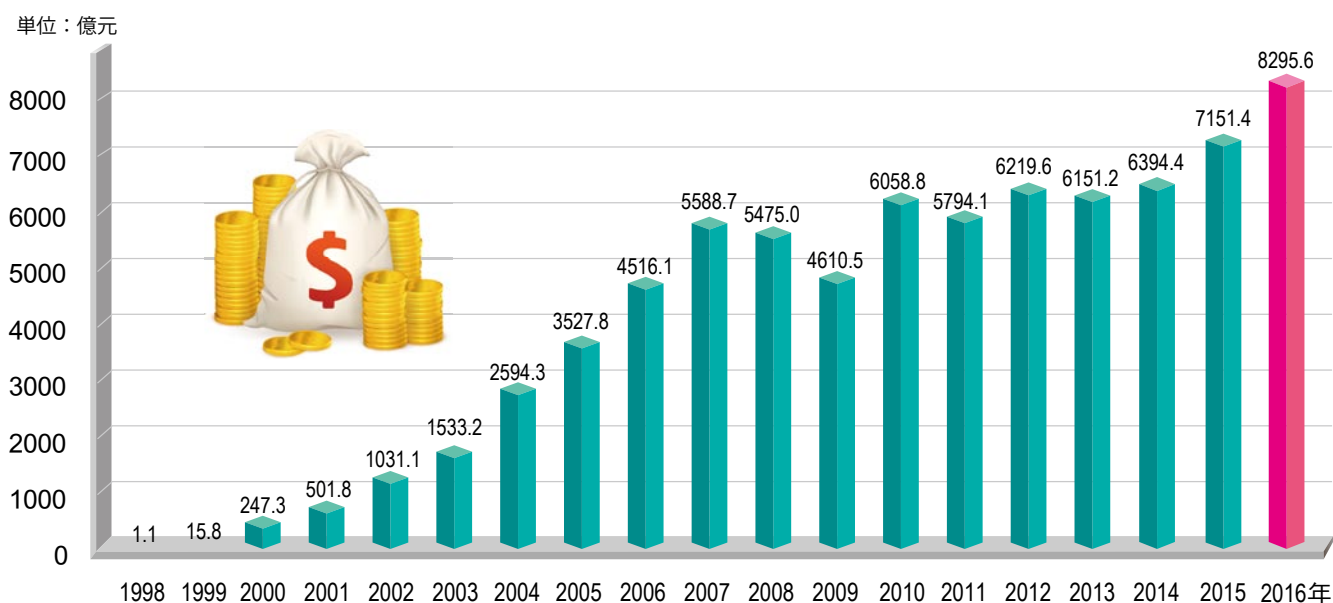


合計 210 社

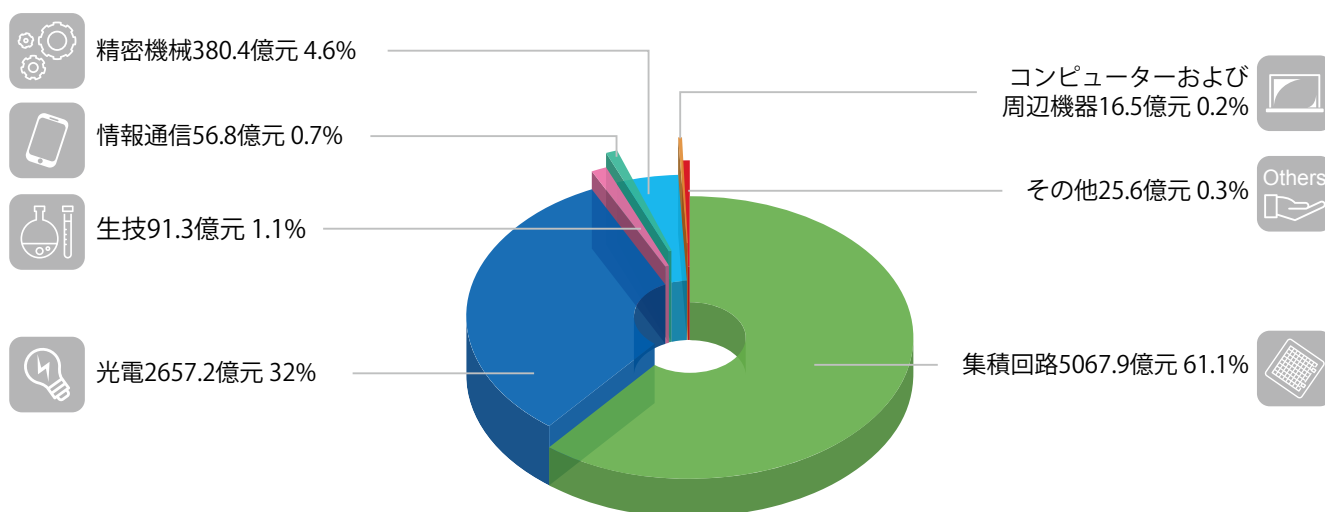
2016年末の各産業の有効許可企業数

安定した経営 続く成長

南科の2016年の売上高は8,295.6億円で、2015年と比較して16%成長しています。また、輸出額は4,476.6億元、輸入額は1,667.5億元で、全体の貿易総額は6,144.1億元です。

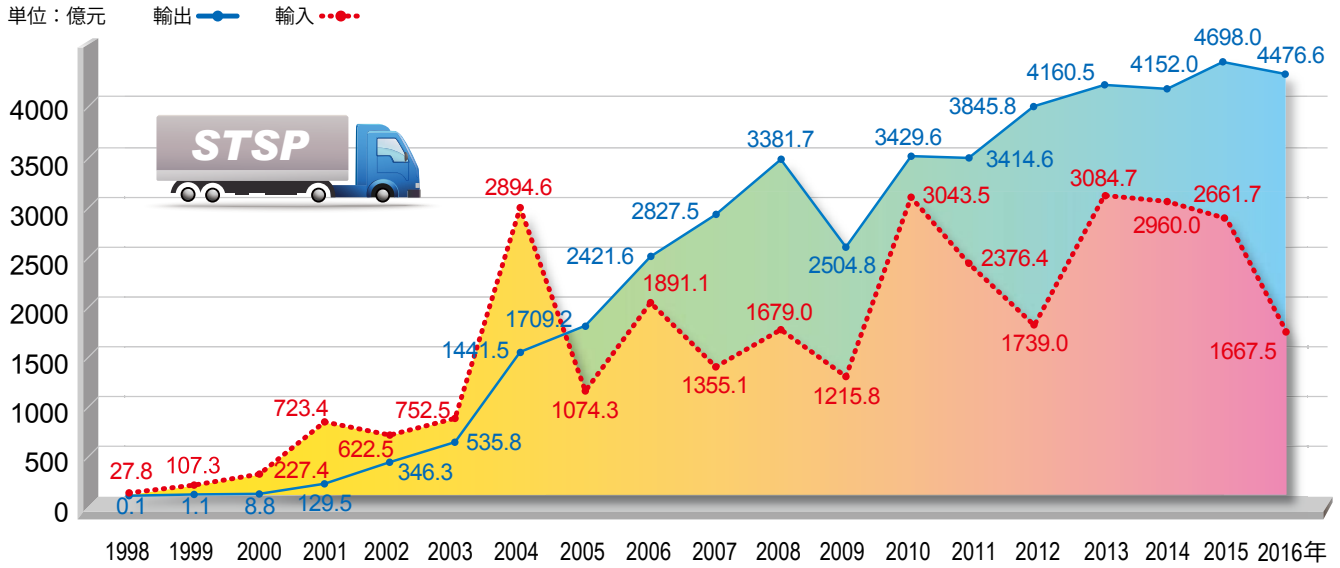


例年の売上高



2016年の各産業の売上高

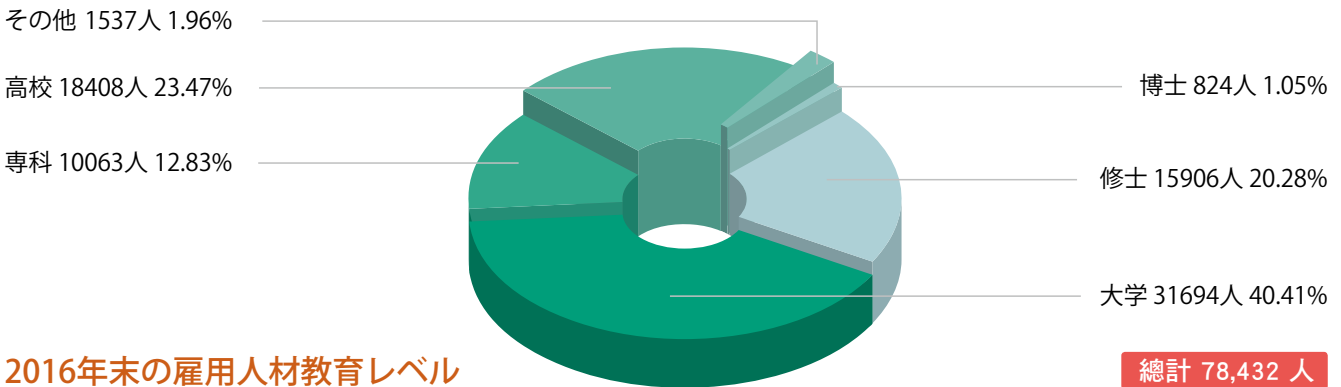
総計 8,295.6億元



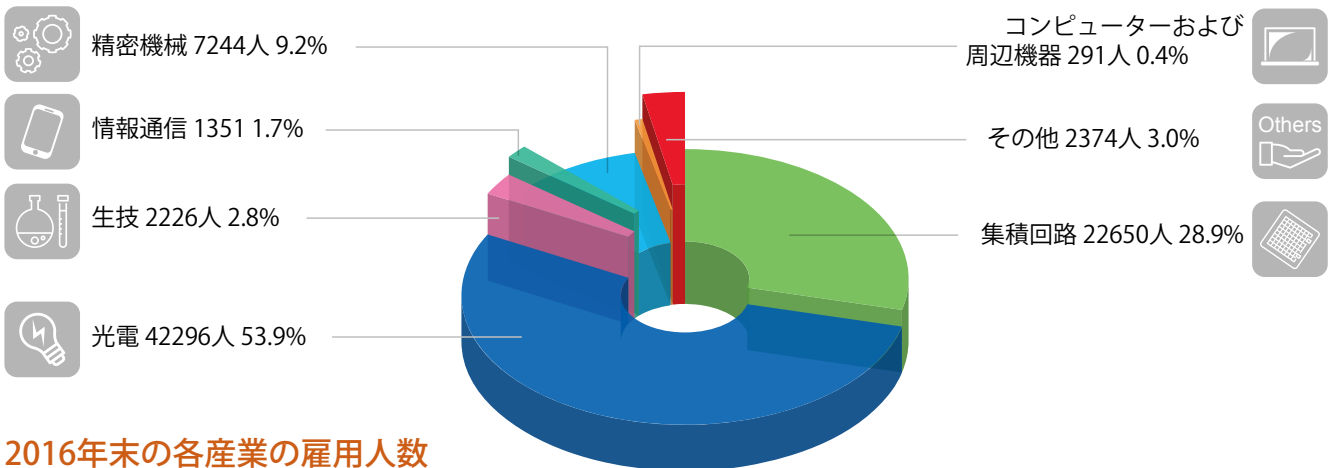
例年の輸出入額

良質な環境が優れた人材を生む 豊富な人材

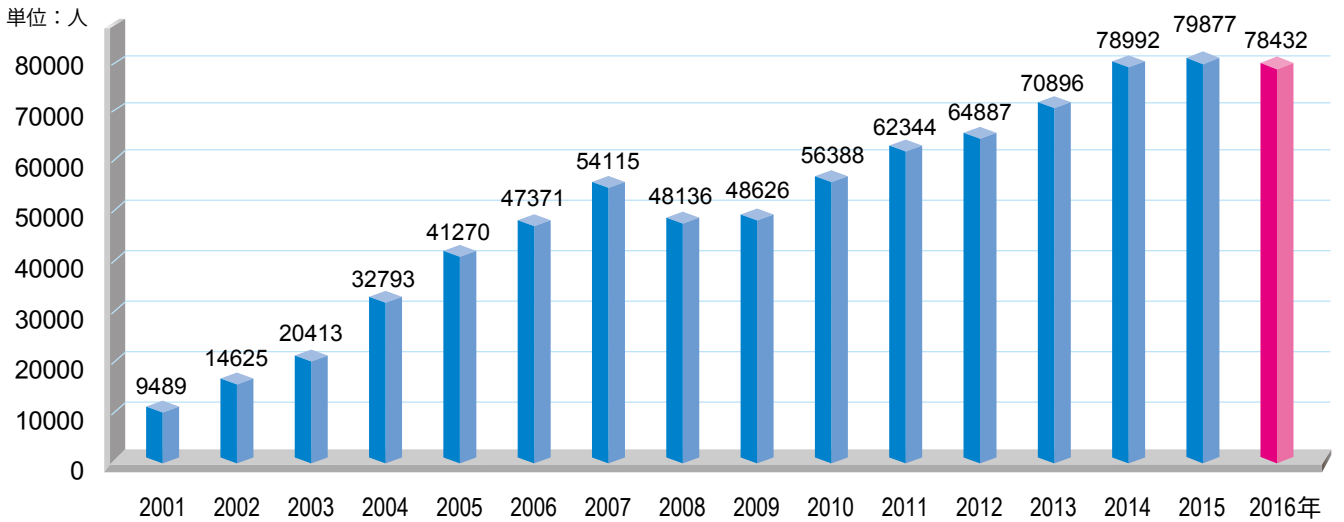
2016年末まで、南科の雇用人数は78,432人で、南科の投資状況は非常に盛んです。園区への優秀な人材の就労を最大限誘致し、ともに素晴らしい未来を創造します。



2016年末の雇用人材教育レベル



2016年末の各産業の雇用人数

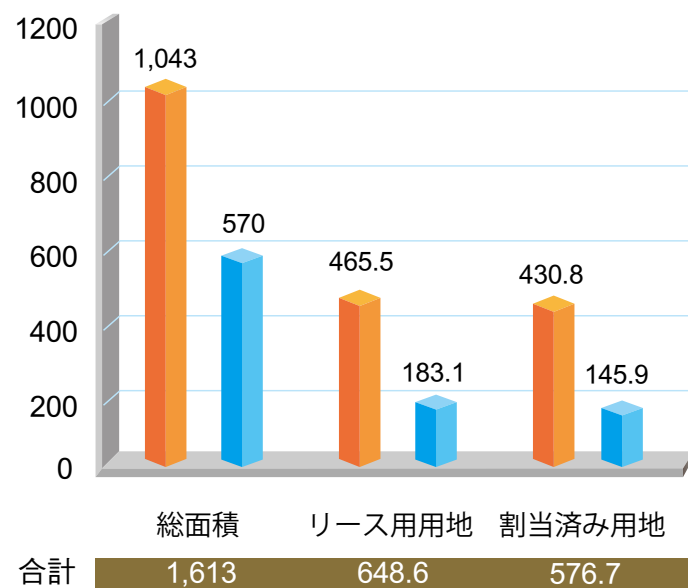


例年の雇用人数

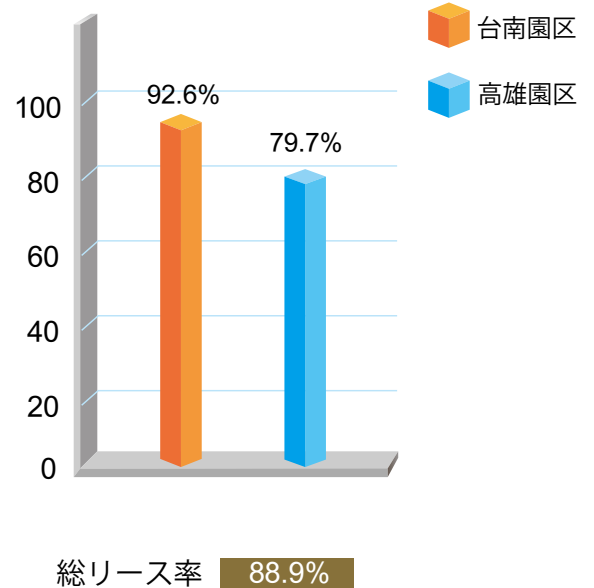
土地の賃貸率

南科の2016年の土地の新規賃貸企業は8社で、面積は6.76ヘクタール、工場の新規賃貸は23社で、合計31の事業所を貸し出しています。2016年末まで、台南園区の土地賃貸率は92.56%、高雄園区の賃貸率は79.67%で、南科の合計土地賃貸率は88.92%です。

単位：ヘクタール



単位：%



2016年末の土地賃貸情況



■ 群創光電のスタッフ(一番左)が会社のパネル製品について説明

オプトエレクトロニクス産業団地の形成

熒茂公司是高雄園區にタッチパネル工場を新たに建設し、さらに、群創公司是低温ポリシリコン(LTPS)パネル工場に投資し、また、8.6世代パネル工場を拡張しました。高雄園區はすでに国内の先進パネルの産業団地となっています。今後は雇用人数を3,000人以上増やす予定で、これにより国内のオプトエレクトロニクス産業の競争力を高めて、台湾のパネル技術の基礎を構築します。

精密機械産業団地と航空宇宙・ナビゲーション

南科の精密機械メーカー数は計52社で、投資金額は約207億元です。南科高雄園區は、東台精機、晟田及び長亨の牽引の下、南台湾の精密機械及び航空宇宙産業の要衝となっています。陳建仁副総統が2016年9月及び11月にそれぞれ東台精機と晟田を訪問し、園區の産業団地の発展を評価、称賛しました。また、南科管理局は、政府の産業政策とも連携しており、4年間、1.2億元を獲得してスマート製造産業を推進、さらに、4年間、2億元の航空宇宙産業の経費により、園區の産業団地の発展を促進しました。

グリーンエネルギー・低炭素産業団地の安定した発展

2013年から「南科グリーンエネルギー・低炭素産業集落推進計画」を実施し、2016年に3社のグリーンエネルギー企業を誘致、2013-2016年に計画を経て許可されたグリーンエネルギー企業は計12社で、追加投資額は累計10.6819億元に達しました。革新技術の補助については、2016年に計24件の申請があり、10件の補助が承認されました。補助金額は約3千万元で、企業の4千万元を越える研究開発経費への投資を牽引しました。

世界で最も重要なファウンドリー一拠点

南科の半導体メーカーは計18社で、台積電公司是すでに台南園區に相次いで5千億元以上を投資しています。現在14の工場がすでに16ナノメートルの先進製造工程(14工場の1-7期及び先進包装工場はいずれも量産)を量産しています。また、聯電公司是台南園區に相次いで2千4百億元以上を投資し、12A工場の1-6期はいずれも量産しています。2大ファウンドリー工場の継続的な投資による推進の下、半導体産業の南科における発展が牽引され、南科は世界的に大きな影響力を持つファウンドリーの拠点となっています。



■ 園區の半導体産業団地



逆転とイノベーション

スタートアップの場とサービス

2016年末までに豊かな成果をあげ、91のスタートアップチームをサポート。16チームが優秀賞の起業資金200万円の栄誉を獲得し、39の起業チームが会社設立に成功、6チームが科学工業、8チームが育成センターに入り、14チームが政府の各項目の補助計画を獲得しました。

2016年FITIコンテストにおいて、南科起業ラボに入居するチームがベスト10に進出した割合は73%

2016年の第1段階で、南科がサポートする8チームがベスト20に進出し、6チームがベスト10に進出、最後の決勝戦で2チームが起業ポテンシャル賞、4チームが起業優秀賞(賞金200万円)という成績を収めました。第2段階では、南科がサポートする6チームがベスト20に進出し、5チームがベスト10に進出、最後の決勝戦で3チームが起業ポテンシャル賞、2チームが起業優秀賞(賞金200万円)という成績を収めました。



■ 南科管理局の林威呈局長と表彰式の来賓及び受賞した南科起業ラボの起業チームの記念撮影(2016.12.02)

南科起業チームが一堂に会してshowを行い、スタートアップの成果をシェア

「起業の力が、南台湾に集結-革新的製品年度ショー」イベントでは、南科起業ラボで3年間育成された優秀なチームを厳選して革新的な製品をシェア。また、「前沿科技」チームのroomieスマート音声コントロールプロジェクター、「覓特創意科技」のマルチフィルム等を含む、6ステージの躍動感にあふれ、視覚的にも楽しめる起業チームのショーが行われ、いきいきとした視覚の饗宴をもたらしました。今後、より多くの優秀な革新起業チーム出身のスタートアップを継続的に発掘、育成し、国家のテクノロジーの新たな力にします。



■ 南科管理局の林威呈局長とイベントの来賓及び南科起業ラボの起業チームの記念撮影(2016.12.07)

南科がアジア・シリコンバレーをつなぎ、スタートアップを推進

南科管理局の蘇振綱副局長は、前科技部の楊弘敦部長に同行し、2016年12月12から18日まで、サンフランシスコ及びロサンゼルスを訪れ、10社以上のスタートアップチーム及びSVT Angels、サンフランシスコ・ベイエリアのベンチャーキャピタル、テクノロジー団体の代表を表敬し、会談を行いました。2016年12月14から18日まで、企画組の張家彰科長が代表して香港国際創客節に参加。また、「インターナショナル ビジネス イノベーション アソシエーション(InBIA)」の年間「最優秀テクノロジー革新インキュベーション大賞」の栄誉を獲得した香港創業園会社と創客天堂 Maker Bayを表敬し、台湾が学ぶべき経験を吸収しました。



■ 前科技部の楊弘敦部長(中央)及び訪問団と南カリフォルニアのスタートアップチーム(2016.12.12)



■ 香港国際創客節(2016.12.15)



■ 香港創業園会社の設計センター

南科のメーカースペース(Maker Space)はメーカーの基地を創造し、Makerのアイデアを刺激

2016年の経営実績が次第にMakerの入居意欲を刺激する場を構築しました。初級カリキュラム17回(のべ309人)、上級カリキュラム13回(のべ295人)、カリキュラム内容は主にハンドメイド創作、イノベーションの発揮を目標としています。例として、isPLC関連の実際的な制作カリキュラムなど、Makerはプログラミング言語の複雑なライティングやロジックを理解する必要がなく、簡単な順序のコントロールを応用するだけで、ローコストの組み合わせで様々なインタラクティブのアイデア製品を生み出すことができます。その他、マッチング会1回(のべ50人)、シェア会1回(のべ33人)を開催し、特許作品12点、学生のアイデア作品15点、Makerの作品3点を展示しました。



■ 南科メーカースペース(Maker Space)の一部



■ isPLCの拡大応用カリキュラムの様子。「Bluetooth無線コントロールカー」の製作方法

人材育成 サポートカリキュラム

「科学工業園区人材育成サポート計画」を継続的に実施し、学校での産業と結びついたモジュールカリキュラムの設立を奨励。2016学年度に18件の申請案を受受理し、15件の補助を認可、補助金額909万円で、学生のべ千人以上を育成しました。



■ 2016年人材トレーニングカリキュラム開始式典(2016.04.21)

就労スタッフ 専門性の向上

「専門性、技術人材トレーニング及び産学提携計画」を継続的に推進し、専門カリキュラム及び講座方式により、人材を育成、増やしています。2016年にカリキュラムトレーニングを474時間行い、のべ1,361人をトレーニングし、先進技術講座4回の参加人数はのべ270人で、また、ナノ、エネルギー、機械、材料等の各分野に跨ったテーマで産学研の技術交流マッチング会を開催しました。



■ 「ジョブズの革新的思考力にならう」技術講座(2016.05.30)



■ ナノ・エネルギー・機械材料講座シェア後の活発な産学交流マッチング商談(2016.08.19)

安心の暮らし・

楽しく働く ロハス南科





■ ゴルフコンペで台日友好の絆を深める(2016.03.26)

球技で深める台日の友情

園区の台日友好の絆を深めるため、3月26日に年に一度の南科日系企業ゴルフコンペを開催。今回は計3社の日系企業、台日の方々計24名が参加し、球技によって切磋琢磨し、互いの友情と共感を深めました。

日系企業の真夏の日月潭旅行

園区の日系企業に台湾現地の文化への理解を深めてもらうため、5月28日に日系企業台湾文化体験イベントを開催しました。日本の皆さんをロハスな日月潭の旅に案内し、日本交流協会高雄事務所の中郡所長ご夫妻と園区の日系企業の仲間等、約40名が集い和気あいあいと旅を楽しみました。



■ 日月潭の姿と歴史の足跡についての解説に耳を傾ける(2016.05.28)

健康生活館

2016年3月末に、南科管理局は鷹万体育株式会社と南科健康生活館の運営移転(OT)契約を結びました。体育館は5月1日に対外運営が行われ、プールの改修を経て、2016年6月25日にプレオープンを開始し、ユニークなイベントを開催しました。現在、通年30℃の温水プール、レッスンエリア、冬にはプールサイドからの暖房を提供し、保護者の休憩ルーム等の施設を設置しています。フィットネスジムは2017年1月に運営をスタートし、今後、レストランの誘致が完了すれば、館内全体が更に充実します。



■ 鷹万南科健康生活館のプレオープン及び開幕イベント (2016.06.25)



■ 運営がスタートし、各種水上イベントを開催 (2016.06.25)



■ 高科食堂は料理が豊富で、食欲をそそる香りが漂う(2016.06.06)

高科食堂がオープン！

高雄園区の生活と団体食のサービスを向上させるため、南科管理局は、2016年6月6日に高雄園区の第1期標準工場B1で「高科食堂」をスタートしました。高雄園区の従業員にサービスを提供し、食堂ではビュッフェ、鍋焼麺料理が用意され、料理は野菜3種と肉1種で、カフェテリア方式を採用しています。園区のスタッフはあつあつで香ばしい料理を食べることができると絶賛しています。

フードトラックが高雄園区で営業

高雄園区の従業員の食事の選択肢を豊かにするため、8月9日にフードトラックの園区での営業を導入しました。ランチとアフタヌーンティーをメインに提供し、チャーハン、焼そば、捲餅(台湾春巻き)、たいやき、ドリンク等の各種メニューを用意。高科の従業員の飲食ニーズを満たしています。



■ 可愛いフードトラックが新しいものを試したい気持ちを刺激(2016.08.09)

コミュニティセンターが「2016コミュニティ星空バーベキューイベント」を開催

台南園区のコミュニティセンターの多様なサービス機能を強化し、園区の明るく温かい雰囲気づくりのため、特別に中秋節の前に星空バーベキューイベントを開催。良質な音楽パフォーマンスとイベントを組み合わせ、園区で職務を全うする外国の方を招待し、コミュニティセンターで近隣の住民とともに楽しい時間を過ごしました。



■ コミュニティセンターが「2016コミュニティ星空バーベキュー」親睦会を開催(2016.09.23)

生態文化学習

南科は、歴史文化、文化芸術、フレンドリーな環境が集まっている場所で、また、最も素晴らしい教育の場でもあります。南科文化芸術同好会の設立後、学校の教師と生徒、社会団体と提携した教育訪問を継続するだけでなく、南科独自の教育プログラムであるテーブルゲームの「遊湖玩芸術」へと発展させ、ゲーム、交流方式を通じて参加者に異なる角度からもう一度南科について知ってもらいます。



■ 南科が生態と融合した教育プログラムのテーブルゲーム「遊湖玩芸術」を開発



■ 全ての新婚カップルが心を一に、いつまでも仲睦まじくいられるよう祝福(2016.01.24)

「起業・夢を形に フレンドリー南科」 13周年局式典及び合同結婚式

南科管理局は、2016年1月24日に「起業・夢を形に フレンドリー南科」をテーマに、南科西拉雅広場で13周年局式典及び第12回合同結婚式イベントを開催しました。今年は計12組のカップルが幸せと喜びを分かち合い、2016年までに、南科管理局は315組の幸せな夫婦の縁を結びました。これは南科のスタートアップ、クリーンな生産、快適な生活、豊かな生態及び現地での親睦といった各方面における努力の結果の現れであり、若者たちに未来の希望を目にし、南科で家庭を築き、事業を起こす喜びを与えます。



■ 南科管理局13周年局式典 来賓が南科の近年の卓越した発展の証人となる(2016.01.24)



■ 優秀社員を表彰し、ともに南科の幸せな職場を創造(2016.05.21)

優秀社員表彰

南科優秀社員表彰イベントは、樹谷園区の音楽ホールで行われ、今回特別に優秀社員の素晴らしい事績を表彰するアルバムを制作しました。受賞者の園区の建設及び経済発展に対する貢献を明らかにし、表彰イベントを通じて優秀な社員への祝賀の意を示すとともに、会社の人材に対する重視と細やかな経営という一面も示しています。

南科杯地域親睦コンペ

第17回南科杯地域親睦コンペが7月23日に開催され、卓球、バドミントン、バレーボール、ソフトボール、バスケットボールが行われました。地域親睦コンペは、毎年、園区の企業や周辺地域の多くのスポーツ愛好家の注目を集め、チームでエントリーしています。このように、南科の健康でエネルギッシュなイメージを形成しています。



■ 南科杯地域親睦コンペにて、誰が一番高く飛ばせるか挑戦(2016.08.20)



■ 南科杯地域親睦バスケットボール大会が、終業後に盛大にスタート(2016.08.21)



■ 南科管理局が労働部表彰の優良メダルを獲得(2016.11.09)

2016年労働検査機構の実績【優良】

労働部職業安全衛生署は、労働検査機構の検査効果を高め、労働災害を減らすため、10月に全国の各労働検査機構の審査を実施しています。関連業務要項から労働検査機構の実績を評価することで、労働検査組織の機能の健全な発展を目指しています。南科管理局は優良と評定され、また、11月9日にメダルを獲得したことで、園区における労働検査業務の貢献が評価されました。

南科のクリスマス 夢の楽章

12月16日に台南園区宿舍エリアの璞馨公園で「南のクリスマス 夢の楽章」2016クリスマスパーティーが開催されました。素晴らしいステージと温かい食事の饗宴を楽しむだけでなく、園区のコミュニティで暮らす家庭がここでの素晴らしい生活の経験を共有し、幸せな毎日を体験しています。



■ 大人と子供がそろって温もりあふれるクリスマスの夜を過ごす(2016.12.16)



■ 南科中合唱団による歓喜の歌が会場全体を包む(2016.12.16)

親切なサービス



来賓と一緒に善化の特産物の胡麻をふり、「竹のふるい」が「幸せな就職、幸福の訪れ」をふるい出すことを象徴(2016.04.09)



「幸せな就職、幸福の訪れ」イベントは大盛況(2016.04.09)



南科巡回バスが4色になる(2016.07.01)



全国職安衛優良部門及び職員の賞を獲得。彼らは称賛に値します(2016.11.10)

全面的な採用募集—台南会場

台南市民と南科台南園區の企業が適切な仕事及び人材を探し、企業と人材のウィンウィンの目標を達成するため、南科管理局と台南市政府が合同で2016「台南で生活 台南で働く」Part I就職エキスポを開催。計86社の企業が参加し、6千3百件の雇用機会を提供し、4千5百人の就職希望者が参加しました。

全面的な採用募集—高雄会場

高雄市の産業の発展及び求職者の雇用のため、南科管理局と高雄市政府勞工局就労トレーニングセンターが共同で2016年「求職のあふれるエネルギー 働く最高のあなた」求人採用イベントを開催。計約60社の企業が参加し、2千5百件の雇用機会が提供されました。

建築法周知啓発セミナー

園區の企業の建築物の法定責任及び関連の法規、規定への理解をサポートするため、南科管理局は4月8日、4月25日に台南と高雄園區にて、2回の建築物公共安全検査申請及び2回の昇降設備管理法令の周知啓発セミナーを開催しました。法律の周知啓発セミナーの交流を通じて、園區の企業が建築物の合法的な使用とその構造、設備の安全を維持することが期待されています。

巡回バスサービスの更なる改善

2016年1月から台南園區は、二酸化炭素の排出量を減らすため、3台の電動巡回バスを導入しました。また、各環状線の便数、停車駅、ピークと非ピーク時の乗車率といった問題を見直し、7月1日から正式に路線を北環東線(赤ライン)、北環西線(オレンジライン)、南環線(青ライン)及び高鉄線(緑ライン)に調整しました。この他、園區の企業の高鉄乗車の利便性を高めるため、巡回バスの高鉄線がさらに「オンデマンド交通システム(DRTS)」と融合し、園區の企業の電話予約による送迎サービスを提供しています。スマート園區を創造し、園區のサービスの満足度を高めることで、スマート化、効率化、情報化の市民に便利なサービスの目標を達成します。

工業安全環境保護マンス

「2016年南科工業安全環境保護マンス」にあたり、10月5日から11月10日まで様々なイベントを開催しました。職場の安全、健康の促進、環境保護の概念を高め、また、園區の優れた工業安全環境保護技術、経験の交流プラットフォームを提供しました。期間中には園區の職場の健康、安全・衛生管理、環境保護及びその他優良部門の職員の表彰イベントも開催され、ともに園區のために安全かつエコロジーな永續経営の環境を創造することが期待されています。

公共安全検査審査で甲級を獲得

2016年の園区建築物公共安全検査申告業務において、台南及び高雄園区は、内政部営建署の「2016年直轄市、県(市)及び特設主管機関が処理する建築物公共安全検査関連業務」の審査で甲級の栄誉を獲得し、園区に良質、安全な職場環境を提供しています。

高雄園区 洪水防止の確かな保障

高雄園区の洪水防止モニタリングシステムが、2016年6月に設備の更新及び機能の改善工程を完了。モニタリング及びコントロール設備が増え、全エリアの遊水池A、B、C及び周辺の外部連絡水路の水位モニタリングに達し、洪水防止モニタリングセンターでビデオ遠隔操作を行います。遊水池の排水ゲート操作の電動化とともに、増水防止期間の応変操作及びリアルタイム警戒機能を向上させることができ、園区の洪水防止、災害減少機能をより確実なものにしています。



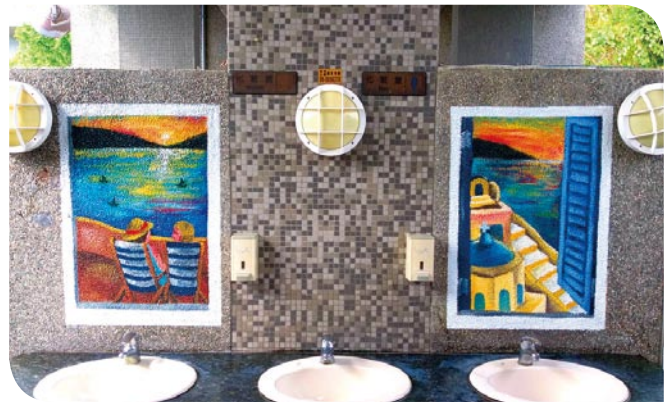
■ 水位モニタリング施設

ギリシャのエーゲ海が南科に

台南園区のガソリンスタンドそばのテニスコートにある公衆トイレは、「ギリシャ風」のペイントをテーマとしており、コートの休息エリアの窓、柱、壁には「サントリーニ」島の青と白建築、海の島の風景、曲がりくねった廊下が描かれています。トイレの戸板の模様デザインは、スポーティーを主軸に、優勝の月桂冠のマークを組み合わせ、オリンピックのスポーツの精神を表現しています。



■ ギリシャの雰囲気あふれる公衆トイレ



■ 4匹の毛虫の新たな仲間「サナギ」が登場

毛虫の連想 サナギのアイデア

南科管理局前広場では、元の4匹の毛虫に新メンバーが加わりました。現れると同時にすでにサナギの状態で、脱皮して蝶になるまであと一歩。昼間は静かで目立ちませんが、夜になると光を放ち、広場の静かな夜に鮮やかな輝きが添えられます。



ホリスティック教育



教師と生徒の才能と知恵を啓発し、多様な知能の発展を応援(2016.04.26)

偉大なるプラトンが導く計画

南科実中は、2006年の創立の際に、「インターナショナル」、「テクノロジー」、「アイデア」という3つのビジョンと目標を掲げました。2010年に林坤燦校長が就任後、これらのビジョンを引き続き推進、発揚するだけでなく、「品格」、「文化」の素養は今後、世界の市民として不可欠な基本条件であると考えました。学校はこの5大ビジョンと目標の枠組みの下、すでに南部地区で卓越した実績を誇る有名校となりました。



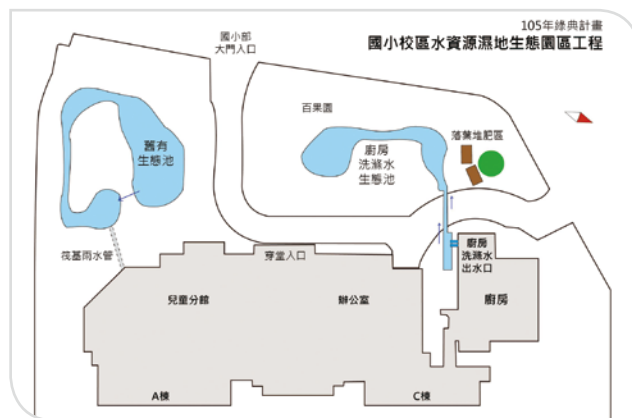
プラトン計画説明会(2016.09.24)



プラトン計画が保護者会及び各界に評価される(2016.10.15)

12年一貫 グリーンテクノロジー 明日の模範 校計画

グリーンテクノロジー 明日の模範学校計画は、2013年からスタートしてすでに4年目の「収穫期」に入りました。南科実中は運営スタッフを総動員し、4年間この計画の運営を通じて、学校をインターナショナル、テクノロジー、アイデア、品格、文化のビジョンに一致し、至る所に美しい雰囲気があふれる学習環境を創造しました。



小学校校区の水資源湿地生態園區工事の現況図



グリーンエネルギーテクノロジー-垂直式風力発電システムの建設が完了(2016.10.23)



教師の専門ブラッシュアップ太陽エネルギー魚菜共生カリキュラム(2016.11.09)

2016年にWASCの6年国際認証資格を獲得

南科実中のバイリンガル部は、2012年にWASC(Western Association of Schools and Colleges)のインターナショナルスクール認証の申請を開始し、2016年に正式に6年認証を取得。学校はさらに国際化への大きな一歩を踏み出しました。



WASCのCEOを表敬(2016.02.06)



WASCの審査委員の学校訪問視察(2016.02.25)



WASC訪問視察委員が学校の実験を实地参観訪問(2016.02.21)



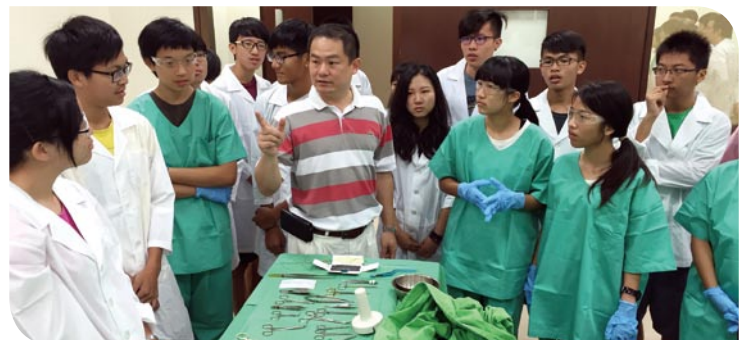
2016年全国ハイスコープ計画の成果審査で、学生が英語で日本の来賓にコンクール参加作品について解説(2016.07.07)

ハイスコープ計画

南科実中は、ハイスコープ計画により、応用生物カリキュラムの多様化及び産業志向の教育を発展させました。計画内容は「高校の生物カリキュラムを利用した4大生物技術をテーマとする実験モジュール開発と設計」で、この計画は3年の発展期間を経て、すでに学校カリキュラムと一体化し、全体的な計画へと発展しています。これは、学生の幅広い視野の育成及び潜在能力の研究にとって非常に大きな利点であると同時に、教師の研究開発カリキュラムの能力及び視野を向上させます。計画の経験により、学校の教育及びリソース統合のエネルギーを大いに育て、スマート教育の新たなスタート地点を打ち立てます。



2016年ハイスコープ特定テーマ研究成果発表で、南科実中が特優、金メダル及び銀メダル賞の栄誉を獲得(2016.06.02)



南科実中の学生が義大医学院の医療設備を参観訪問(2016.01.09)



■ 芸術教育貢献賞の訪問視察委員による実施審議(2016.10.21)

教育部芸術教育貢献賞

南科実中は、キャンパスの生態アートと美しい環境、芸術教育等の成果をリンクさせ、教育部の「芸術教育貢献賞」の審議に参加しました。審査団の初審に通過し、再審の実地訪問調査後、2016年11月に第3回「教育部芸術教育貢献賞」の高校グループの成績優秀学校賞という栄誉を獲得しました。この全国的な賞の栄誉は全校の教師と生徒にとって、長期に渡り美感教育に力を注いだことへの大きな評価と言えます。



■ 廃棄された学習机とイス組み合わせた創作で読書教室をレイアウト



■ 南科実中管楽団がイタリアで音楽交流を行う(2016.08.01)



■ パフォーマンスアートとビジュアルアートが融合したカリキュラム(2016.04.21)

文化と芸術 美しい南科





南科管理局林威呈局長が総統府にて副総統の陳建仁氏の表彰を受ける (2016.11.02)

南科の数々の受賞歴資源再生センターが企業環境保賞銀級賞を2連覇

南科資源再生センターが、2016年に再び「第25回中華民国企業環境保賞」の銀級賞の栄誉を獲得しました。このセンターは専門技術とアドバンテージにより、環境安全、品質、サービス、エネルギーの管理政策を実施し、管理、実行、監督等の作業を経て、園區の廃棄物を適切に処理しています。また、運営のクオリティを確保しており、南科の環境保護管理が効果を発揮していることを明確に示しています。

南科管理局のCSRレポートが好成績を収め、2016年に連続で3大賞の評価を獲得

南科管理局は今年「2015科技部南部科学工業園區管理局の永續報告書(CSR)」を作成し、11月1日に英国規格協会(BSI)が表彰する2016 BSI GRC「グリーン永續模範賞」の栄誉を獲得。さらに、11月23日に財団法人台湾永續エネルギー研究基金(TSCA)の2016「台湾Top 50企業永續報告賞-NPO非営利組織-金賞」及び「社会平和共存賞」といった合計3つの大賞の評価を獲得しました。現在、園區内ではすでに36社の事業機関がCSRレポートを発行し、園區の企業の総売上高の89.67%を占めており、園區のメーカー企業の社会的責任が効果を成し、継続的に進歩、成長していることを示しています。



台湾企業永續賞を南科管理局の何晉滄副局長が代表で受賞(2016.11.23)

南科がディーゼル車の排煙の自主管理を推進し、市政府の評価を獲得

南科管理局は、台南市政府が推進するディーゼル車の排煙自主管理標章取得政策に足並みを揃え、周知啓発セミナーを何度も行い、園區の事業ディーゼル車輛の自主的な排煙自主標章の取得をサポートし、また、ディーゼル車輛の排煙自主標章取得を要求しました。優秀な成績により、台南市政府の評価を獲得し、「ディーゼル車自主管理成績優秀機関」の企業グループ及び空気品質クリーンエリアグループの2つの賞を授与され、南科のディーゼル車の排煙自主管理標章取得政策に対する努力が称えられました。



台南市政府環保局が環境保護の成績優秀機関を表彰し、南科管理局蘇振綱副局長が代表で受賞 (2016.12.22)



緑が素晴らしい成績を生む

南科管理局は、継続的にグリーン建築及びクリーン生産の評定申請のサポート及びコンサルティングを提供し、2016年までに合計で14のダイヤモンドクラスのグリーン建築標章、11のグリーン工場標章を獲得し、14のクリーン生産評定に合格しています。

高雄園區に新たに緑を増やす

高雄園區の遊水池Aは園區の西側に位置し、水域の自然環境の創造をテーマに、豊かで多様な植物の景観を構築しています。遊水池の緑化後、このエリアが環境における生態生息地として整備されただけでなく、駐車場、木陰の道路、休憩広場などの空間により、周辺の市民がリラックスできる新たな楽園が増えました。



■ 高雄園區の遊水池Aの竣工(2016.06.06)

高雄の緑化、植樹の楽しさ

省エネ、二酸化炭素削減を実行するため、永續グリーン園區を建設し、高雄園區は着々と環境緑美化計画を推進しています。また、園區内の緑地で育てられた小さな苗はすでに2年が経ちました。今後の植樹に備えるため、苗を育てる準備をしています。

4月1日の仲春にあたり、高雄園區行政サービスエリア前の空地で、小規模の植樹イベントが行われました。南科管理局の職員たちが袖をまくって穴を掘り、木を植え、土を被せ、水をやり、数年後に広場でイベントを行う際、小さな木が木陰を作る林になる事を願いました。広場の緑美化のためだけでなく、みなさんにもう一つの休憩できる環境を提供します。



■ 高雄の緑化環境は、植樹からスタート(2016.04.01)



南科晩春芸術文化フェスティバル

南科晩春芸術文化フェスティバルでは、毎年3~4月の週末の午後、8週間に渡って素晴らしいパフォーマンスイベントが行われます。2016年は「私のもう一つの音楽の世界」をテーマに、パフォーマンスグループが音楽創作のストーリーをシェアし、また、歌声、音楽によって、バンドの背後にあるもう一つの世界を表現。園区の職員と地域の方々に仕事の余暇、音楽の楽しさを共有してもらいました。



■ 晩春芸術文化フェスティバルの素晴らしいパフォーマンスイベント

新港堂—文化芸術と信仰の融合

新港堂の1階は地方文化館、2階は寺廟となっており、主神は鎮港元帥です。2006年9月29日に竣工し、神像の奉納と香炉の点火を終え、すでに台南園区及び周辺の樹谷園区の人々の信仰の中心となっています。

地方文化館は、テクノロジーと文化が融合した空間設計で、常設展示エリアと特別展示エリアに分かれています。常設展示エリアは平埔のシラヤ文化及び紀元前の考古に関する史料がメインで、特別展示エリアは、2016年度に6回の展覧を行い、芸術家を招待して作品やコレクションを展示しています。その内容として、油絵、陶芸、石彫、陶磁器、アートガラス、版画、書道、水彩画等が含まれ、各界の方々が訪れ、鑑賞、交流、指導を行っています。



■ 四季×旅情 彭瓊瑩西洋画創作展開幕茶会-台江渡口家韻合唱団が歌を捧げる (2016.07.09)

2016年高雄園区アートフェスティバル

2016年の高雄園区アートフェスティバルのテーマは「南科夢工場」で、今回のイベントでは園区の作品「鴨到宝」をイメージに、アヒルがイベントのマスコットキャラクターになり、また、コマーシャル動画を撮影しました。大規模なパフォーマンスは明華園-風神宝宝児童劇団を招待して行われ、約2000名の観客が訪れました。その他、専門スタッフが解説するパブリックアートのガイドイベントにも、学校や団体から約900人が参加し高雄園区のパブリックアート見学に訪れました。この他、今回イベントに3人の異なる専門分野の講師を招き、みなさんと一緒に芸術作品を制作しました。熱で溶けるフィルムを用いたアート、協力して作ったインスタレーションアート「南科万華鏡」、園区の企業の友達光電が紙材を提供し、市民のみなさんと一緒に飛行機の機体に絵を描いた「飛び立て南科」、さらに、園区の企業の広泰金属が提供したステンレス線材で、市民のみなさんと一緒に作った草の形の風景アートの「南科カラフルハウス」など、計6回のイベントで、約600名の市民の皆さんが参加しました。



■ 南科高雄園区アートフェスティバル大規模パフォーマンスイベント (2016.09.25)



■ アートフェスティバルの市民ガイドチーム (2016.10.09)



■ 紙材を使って飛行機の機体に絵を描いた「飛び立て南科」 (2016.10.16)



■ 芸術家が市民を率いて体験する「インスタレーションアート」の創作過程 (2016.10.02)



■ 「南科菜市長」 イベントスタート!!(2016.03.31)

健康な食品を食べて小規模農家を助け、現地の食材をPR

現地の小規模農家をケアし、農産品の地産地消を進めるため、2016年に特別に台南市政府農業局と提携し、3月31日から「南科菜市長」をスタートしました。さらに、販売する農産品に対して無作為の農薬検査を行い、園区の従業員が真に「安心して購入、健康な食品を食べる」ことができるようにしています。また、6月3日に「南科ファーマーズマーケット」を開催し、現地の小規模農家の方々と園区の消費者が直接交流し、フレンドリー栽培のコンセプトをシェアしました。その他、毎回消費金額の10%を台南市の家庭扶助センターに寄付し、社会のサポートを必要としている家庭を助け、南科の思いやりの心を拡散しています。この他、不定期で「食の健康小学堂」の講座を開講し、園区の企業及び地域住民に支持されています。

高雄園区幸せの食卓合同展示販売イベントを開催

園区の生活機能、また、従業員の食事の利便性と多様性を向上させるため、財団法人中山管理教育基金及び財団法人西子湾教育基金と提携し、7月から8月まで毎週金曜に高雄園区の第1期標準工場1階の中庭で、小規模の合同展示販売イベントを行いました。

今回のイベントは、政府機関がサポートする「飛雁計画」、「高屏澎東多元就業計画及び能力育成就業計画」及び「高雄女性経済能力育成プラン」と連携し、企業が参加しました。販売品目は「食の楽しみ-ランチ部門」、「補給-アフタヌーンティー部門」及び「オフィスの癒しプチアイテム」の3つのカテゴリーに分かれ、従業員は辛い仕事の後、幸せな美味しい味わいを楽しむことができます。



■ 南科管理局林威呈局長(左から2番目)がいらたてのコーヒーを試飲し絶賛(2016.07.15)



■ イベント会場での手づくりの餅(2016.07.15)

世界に視点を定める グローバルな南科

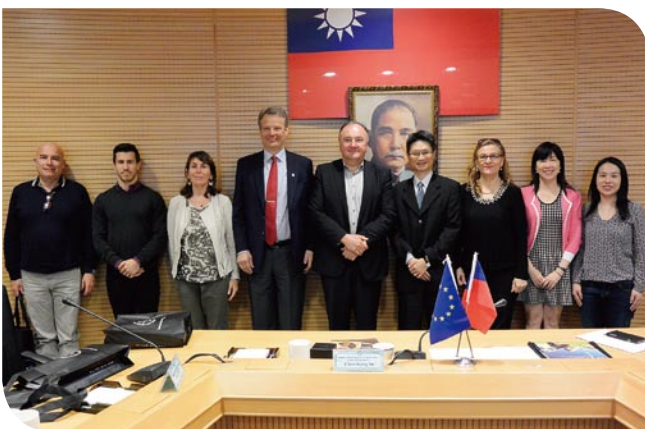


遠方からの友人に 南科が実力を披露

南科管理局は、2016年に43団体、のべ773人の海外の来賓を迎えました。そのなかには、タイのモンクット王トンブリー工科大学の人事副校長Dr. Wiwat Ruenglerpanyakul の代表団、欧州議会議員の副主席Pál Csákyの代表団、スロバキア外務省アジア太平洋大使 Vladimír HALGAŠの代表団、スペイン語メディアの記者団、ルーマニアの議員 Mr. Alexandru NAZARE 代表団、アメリカミズーリ州カンザスシティの市議会委員兼市長代理のMr. Scott Wagner代表団といった重要な来賓が含まれています。訪れた海外の来賓と南科管理局のコミュニケーションは活発で、南科は世界を視野に入れています。



■ タイのモンクット王トンブリー工科大学人事副校長及び教職員と高雄第一科技大学国際事務所が人事副校長Dr. Wiwat Ruenglerpanyakul(前列右から6番目)の引率で南科を訪問(2016.03.17)



■ 欧州議会議員一行の来賓のチャーキ副主席(右から5番目)の引率で南科を訪問(2016.04.02)



■ 欧州官僚台湾フォーラム計画訪問団が、スロバキア外務省の Vladimír HALGAŠ (前列右から5番目)アジア太平洋大使の引率で南科を訪問(2016.06.24)



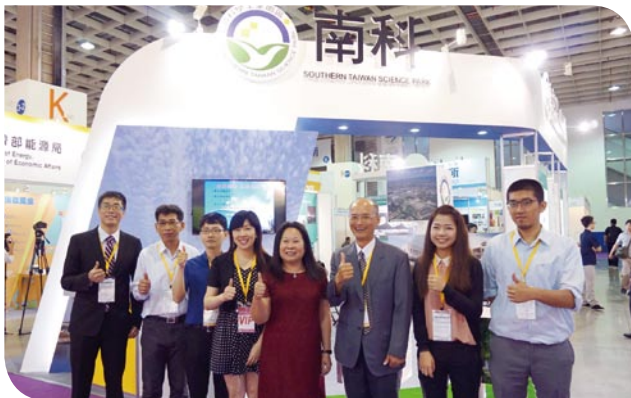
■ スペイン語メディア記者団がMr. Xavier Fontdegloria Fernández (前列右から6番目)の引率で南科を訪問(2016. 08.19)



「華南国際口腔展」に出展する南科メンバーが台湾館前にて記念撮影(2016.03.02)

華南に進出 ビジネスチャンスを開拓

南科の医療機器メーカーの海外進出、市場開拓をサポートするため、2月29日から3月5日まで、南科管理局と金属センターが共同で広州の「華南国際口腔展」への参加を計画。また、園区の企業10社に出展を招待しました。多くの海外のバイヤーがブースを訪問し、現場では人の波が絶えませんでした。



「2016年台北国際オプトエレクトロニクス展」に出展する南科メンバーが台湾館前にて記念撮影(2016.06.15)

世界のオプトエレクトロニクスを視野に入れ 南科の未来が輝く

「2016年台北国際オプトエレクトロニクス展」が6月15日から17日まで、台北世界貿易センター南港展覧館にて開催されました。多くの人たちに南科のオプトエレクトロニクス産業の発展状況を知ってもらうため、南科管理局と園区の企業6社が共同で「南科テーマ館」を作ったところ、国内外のOEMや企業の代表が相次いで訪問し、各界の南科のオプトエレクトロニクス産業への注目を集めることに成功しました。

南科の診療プロセス体験 タイのKOLの産学提携

南科の診療プロセス体験が、5月28日に高雄医学大学付設医院にて開幕しました。診療プロセス体験の構築により、歯科医師の台湾製の製品に対する信頼を高め、会議に出席した歯科医師界のKOL(Key Opinion Leader)に南科の企業の歯科分野の力を見てもらい、園区の製品の各大規模病院及び医療施設への進出を加速させました。この他、さらにタイのKOL-Suchit Poolthongを招待し、台湾が持つ先進の口腔医療技術及び製品の情況について詳しく理解してもらい、MOUの調印を通じて、今後機会があれば診療プロセス体験方式の整體輸出により、南科の製品を直接タイの医療システムに取り入れ、タイの病院と南科の企業の提携チャンスを増やし、南科の医療製品のASEAN市場への進出を促進、機先を制します。



南科管理局の林威呈局長（前列右から5番目）と開会式のVIPとの記念撮影(2016.05.28)

2016北米バイオテクノロジー展 台湾の生物医学の成果をPR

世界の大手製薬工場が戦略的パートナーを探す重要なマッチングプラットフォームである、2016アメリカ国際バイオテクノロジー展(2016 BIO International Convention)が、6月5日から9日まで、アメリカ・サンフランシスコのモスコニ・センター(Moscone Center)にて開催されました。計50カ国からなる団体館の会場に、1,800社を超える企業が出展し、76カ国から約16,000人が参加。台湾の代表団がわが国の産学研界と国際交流、ビジネスチャンスのマッチング、戦略的パートナーシップ或いは成果交流といったイベントに参加しました。また、南科亜果生医公司が新唐人テレビ台のインタビューを受け、バイオテクノロジー製品の成功を示しました。



■ 北米バイオテクノロジー展にて、来賓の会場での記念撮影(2016.06.05)

南科がコンベンションのビジネスチャンスの先頭に立ち 台湾のバイオテクノロジーが実力を示す

「2016年台湾バイオテクノロジー展」が7月21日から24日まで、台北世界貿易センター南港展覽館にて開催されました。南科管理局は園区の企業9社と協力し、南科バイオテクノロジー産業テーマ館という形で共同出展。国内外のOEM及び企業の代表が訪れ、各界の注目を南科のバイオテクノロジー産業に集めることに成功しました。



■ 園区のパートナーと南科管理局が共同で南科のバイオテクノロジー産業をアピール(2016.07.21)

シンガポール国際医療展 南科の医療機器が光る

園区の医療機器メーカーの世界市場への進出をサポートするため、8月30日から9月3日まで、南科管理局と園区の企業10社がシンガポールを訪れ、「2016シンガポール国際医療展」に参加。医療機器メーカーの製品マーケティングプロモーションのサポートに成功し、南科の医療機器団地の知名度を高めました。今回、現地のOEMのLozon、South-Asia Biomedical Engineering、Equip Medical、Yeap Medical Supplies等の企業も訪問することで、園区の企業のビジネスルートの構築をサポートすると同時に、園区の優れた製品をPRすることで、双方の提携機会を増やし、東南アジア市場とのリンク、世界の販路の開拓という目的を無事達成しました。



■ 主任秘書の鄭秀絨(左から4番目)が団体を率い、日本のKobe Biomedical InnovationClusterの出展企業と交流(2016.09.01)

中華歯科機器展 南科の優れた力を示す

南科の医療機器メーカーの製品の露出度及び世界的な知名度を高めるため、南科管理局は、園区の企業7社を率いて「2016年中華歯科機器展」の盛大なイベントに参加しました。出展者は国内の産、学、研、医療の各界のエリートだけでなく、ASEAN加盟国の歯科専門家も参加し、わが国の医療機器製品の南への市場開拓にとってプラスとなりました。



■ Dental Clinical Innovation Conference後、ASEAN加盟国の歯科専門家と記念撮影(2016.09.02)



■ サントペテルブルクの医療機関のEuromed Clinicを訪問し、医療施設と購買状況を理解(2016.09.16)

モスクワIASP年次総会にて 南科のマーケティング経験を発表

2016国際サイエンスパーク協会(IASP)第33回年次総会が、9月19日から22日まで、ロシアのモスクワで開催されました。南科及び竹科の管理局局長2名が共に団体を率いて総会に参加。南科管理局は総会中、Pitch Session形式で高雄園区の医療機器団地の革新的なKOL(Key opinion leader)のマーケティング経験、伝統産業のレベルアップサポートシステムが生み出した高付加価値化製品の成果を発表し、ロシアメディアの注目を集めました。また同時にロシアのサントペテルブルクの医療機構(Euromed Clinic、Scandinavia Clinic)を訪問し、南科医療機器特区をさらに世界の舞台にアピールしました。

台南バイオテクノロジー・グリーンエネルギー展にて、南科のテーマ館が大人気を博す

「2016年国際バイオテクノロジー・グリーンエネルギー展」が、9月23日から26日まで、台南南紡世界貿易展覽センターにて開催されました。南科管理局と園区の企業6社が共同で南科テーマ館を作り、このイベントを通じて南科の優れたバイオテクノロジー・グリーンエネルギー製品を多くの方々に知ってもらい、一般の方々と各界の企業の代表者が次々と訪れ、商談も大変活発に行われました。



■ 2016国際バイオテクノロジー・グリーンエネルギー展の開幕イベントにて、来賓が集合(2016.09.23)

副総統が南科高雄園區の医療機器団地を視察

副総統は9月24日に、前科技部の楊弘敦部長、立法委員の邱志偉、林岱樺、許智傑、陳其邁、陳宜民、高雄市政府秘書長の楊明州、南台科大校長の戴謙及び医療機器メーカーの会長10数名の同行の下、南科高雄園區の医療機器展示室を視察し、また、東台精機公司を訪問しました。副総統は、高雄園區の企業の研究開発の成果を評価するだけでなく、政府が現在新南向政策を推進中で、東南アジアの国々もまた、台湾が推進するバイオテクノロジー医療機器にとって非常に期待できる市場であり、積極的に展開を進め、国産の医療機器を世界にアピールすべきであると述べました。



■ 東台精機の廠会長(一番右)が陳建仁副総統ら来賓に、東台の金属3Dプリント設備の医療機器分野における発展の成果を説明(2016.09.24)



■ 南科とチュラーロンコーン大学歯科大学院が協力覚書に調印(2016.12.28)

南科の医療機器の新南向 台湾の新たな局面を構築

南科管理局は、2016年12月28日にタイのチュラーロンコーン大学歯科大学院と協力覚書に調印し、また、園區の医療機器メーカーの製品を教育用として提供しました。この他、現地のOEM、病院及び台湾企業を訪問し、提携交流を行い、南科の医療機器が新南向へと踏み出す第一歩となりました。

台湾製の医療機器がフィリピンの医療システムに進出

南科の医療機器産業団地の企業の持続的かつ安定した成長をサポートし、また、医療機器団地を率いて世界の舞台へと突き進むため、南科管理局は園區の企業を率い、また、国内の医師を招いて共にフィリピンの歯科機器OEM(Interdent Inc、DDM Enterprise)、歯科医科大学(Manila Central University、University of Philippine)及び関連の歯科医療施設(St Lukes Global and Medical Center)を訪問。園區の企業の製品の市場開拓をサポートし、フィリピンの医療システムに切込みました。



■ 南科管理局、金属センターとフィリピンのマニラ大学副校長(前列左から3番目)で記念撮影



未来を見据えた 南科のビジョン

産業団地のレベルアップ

南科管理局は、半導体、オプトエレクトロニクス産業においてすでに団地を形成しており、グリーンエネルギー・低炭素産業は安定的に発展し、航空宇宙・ナビゲーション・精密機械産業等の基礎の下、今後政府が推進する5大革新産業旗艦計画に合わせ、南科のスマート製造、グリーンエネルギー産業の継続的な発展、スマート生物医学産業のレベルアップ、また、研究開発サポートにより、産業全体のモデルチェンジ、レベルアップをリード。また、園区の産業技術と国際的な技術提携を促進し、産業団地全体のレベルアップを達成します。

スタートアップの開拓

南科管理局は、科技部の「スタートアップ奨励計画」に足並みをそろえるという基礎の下、すでに豊富な成果を収めています。今後はクリエイティブチームの育成・拡大を継続的にサポートし、起業チーム及び企業のスタートアップ育成をブラッシュアップし、MakerSpaceのアイデア交流を強化、Q&Aプラットフォームを提供し、分野に跨って企業の問題を解決します。その他、科学研究レベルで人を第一とする国際旗艦スマートサービス型ロボットメーカーの基地を創造。各レベルの学校、産業及び国際団体の運用に対する注目を集め、各分野に跨るクリエイティブな人材を育成することで、産業ニーズを満たします。

緑の環境の創造

南科管理局は、台湾永續エネルギー研究基金の「台湾のTop 50企業永續報告賞-金賞」、「社会共存賞」及び英国規格協会の「グリーン永續模範賞」といった評価を継続獲得し、永續的な園区、緑の環境を創造します。





2016年の会社沿革

24日	13周年局祝賀及び地域親睦イベント	5日～9日	北米バイオテクノロジー展(2016 BIO International Convention)
25日	第21回科技部審議委員会にて、力焯奈米科技株式会社高科支社の設立が通過	15日～17日	台北国際オプトエレクトロニクス展
3日	南科新港堂が平安祈福ランタンフェスティバルを開催	25日	南科運動公園健康生活館運営移転(OT)運営及びユニークなイベントが開幕
6日	台南地震により水道管パイプラインの応急修理を行う	1日	園区巡回バス路線の調整及び高鉄線の追加
26日	2016年度第1四半期科学園区通関システム業務周知啓発会議を開催	5日	第25回科技部審議委員会にて、中興電工機械株式会社南科支社、昶瀚応用材料株式会社、立創光電株式会社の設立が通過
29日～3月5日	華南国際口腔展	21日～24日	台湾バイオテクノロジー展に参加
5日～4月23日	晩春芸術文化フェスティバル	23日	第17回南科杯地域親睦コンペがスタート
30日	「南科運動公園健康生活館運営移転案」契約完了	27日	「永康再生水」について、三都一市が提携同意書(南科の同意量は1.25万CMD)に調印
9日	台南市政府と合同で2016「台南で生活台南で働く」就職エキスポを開催	3日	第26回科技部審議委員会にて、百騰科技株式会社南科支社、可成生物科技株式会社、帕恩帕斯科技株式会社南科支社の設立が通過
12日	第23回科技部審議委員会にて、博碩電業株式会社の設立が通過	30日～9月2日	2016シンガポール国際医療展に参加
16日	第24回科技部審議委員会にて、太冠瑪生物科技株式会社、安拓実業株式会社南科支社、泰峰材料株式会社の設立が通過		
21日	南科優秀社員表彰イベント		



2日～4日	2016年中華歯科機器展に参加
7日	第27回科技部審議委員会にて、鴻曜医学株式会社の設立が通過
19日～22日	2016国際サイエンスパーク協会(IASP) 第33回年次総会に参加
23日	南科コミュニティセンターが「2016コミュニティ星空バーベキュー」親睦会を開催
23日～26日	2016年国際バイオテクノロジー・グリーンエネルギー展
24日	副総統が南科高雄園區の医療機器団地を視察
24日	高雄市政府と合同で2016年「求職のあふれるエネルギー 働く最高のあなた」求人採用イベントを開催
25日	2016年南科高雄園區アートフェスティバル大規模パフォーマンスイベント
5日～11月10日	2016工業安全環境保護マンス

1日	英国規格協会(BSI)が表彰する2016 BSI GRC「グリーン持続模範賞」の栄誉を獲得
2日	南科資源再生センターが再び企業環保賞銀級賞の栄誉を獲得
9日	労働部職業安全衛生署が2016年度労働検査機構の実績を【優良】と評価
13日～18日	南部バイオテクノロジー医療機器産業団地発展計画の2016年フィリピンKOLスケジュール
23日	財団法人台湾永續エネルギー研究基金(TSCA)の2016「台湾Top 50企業永續報告賞-NPO非営利組織-金賞」及び「社会平和共存賞」の栄誉を獲得
24日	第29回科技部審議委員会にて、博隆精密科技株式会社、自然材料科技株式会社、旭威能源科技株式会社南科支社の設立が通過
3日	「南科ハートフルマンス」スタート記者会見
7日	「起業の力が、南台湾に集結-革新製品年度ショー」イベントを開催
16日	2016クリスマスパーティー
18日	「2016年鷹万南科健康親子スポーツ大会」イベントを開催
22日	台南市政府環保局による環境保護成績優秀機関「ディーゼル車排煙自主管理」賞の栄誉を獲得
27日	第30回科技部審議委員会にて、台湾富士紡精密材料株式会社、香港商思銳無線垂太有限責任会社台湾支社の設立が通過
28日	南科管理局とタイのチュラーロンコーン大学歯科大学院が協力覚書に調印





2016南部科学工業園區年間報告書

發 行 者：科技部南部科学工業園區管理局

發 行 人：林威呈

監 修 者：蘇振綱、何晉滄、鄭秀絨、林秀貞、李國宏、殷慧婷、官嘉明、李信昌、陳瑞環
董俊德、林淑媛、吳昭旺、王豐益、林坤燦

編 集 者：張家彰、曾信耀、王雅嫻、黃瑞諒、黃齡嫻、趙志寶、蘇永富、林隆堯、吳淑順
陳昱成、黃明慧

編集責任者：才有財、陳怡均

發行所在地：741-47 台南市新市區南科三路22 号

電 話：06-505-1001 / FAX：06-505-5812

URL：www.stsp.gov.tw

編集及び美術デザイン：博麗彩色印刷股份有限公司

所 在 地：807 高雄市三民區鼎仁街8号 / 電話：07-3423800

政府出版物統一コード番号：GPN 4810601084

出版：2017年7月

創刊：2004年4月





南科ロータリークラブ、台湾世界展望会及び南科管理局が共同で推進する「南科ハートフルマンス」イベントはすでに第2回を迎え、2年間で各方面から思いやりの心が集まり、すでに南科周辺のサポートを必要としている家庭を見守る灯台のような存在となっています。

「南科医療機器国産品産業聯盟」を設立し、共に台湾製の製品を推進。また、高医、北医、成大医院で歯科診療プロセス体験を設立。

2016年に南科がサポートする起業チームが科技部のFITIコンテストに参加し、素晴らしい成績を収め、6チームが傑出賞、5チームがポテンシャル賞を獲得。ベスト10に進出した割合は73%でした。



科技部南部科学工業園区管理局

Southern Taiwan Science Park Bureau, Ministry of Science and Technology

74147 台湾台南市新市区南科3路22号

Tel : 886-6-505-1001 Fax : 886-6-505-5812

<http://www.stsp.gov.tw>

政府出版品統一番号 GPN 4810601084

上の南科の風景の撮影者：邱信明さん